



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社 モリタホールディングス  
コード番号 6455 URL <http://www.morita119.com>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 正博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理サービス本部長 (氏名) 白井 幸喜

TEL 06-6756-0105

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,367	6.4	71		23		107	
23年3月期第1四半期	8,937	19.6	294		230		281	

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 146百万円 ( %) 23年3月期第1四半期 469百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.41	
23年3月期第1四半期	6.31	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	66,394		33,056			48.0
23年3月期	71,765		33,429			44.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 31,840百万円 23年3月期 32,234百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		5.00		5.00	10.00
24年3月期					
24年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	17.9	100	52.2	150	52.7	50		1.12
通期	60,000	0.4	4,000	7.8	4,200	9.0	2,200	1.4	49.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	46,918,542 株	23年3月期	46,918,542 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	2,303,845 株	23年3月期	2,302,973 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	44,615,280 株	23年3月期1Q	44,640,091 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によって甚大な被害を受け、電力供給の問題など懸念すべき問題も多く、極めて不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、積極的な営業展開に加え、原価低減の推進を図るとともに、新製品の開発に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は8,367百万円（前年同四半期比6.4%減）となり、営業損失は71百万円（前年同四半期比222百万円の損失減）、経常損失は23百万円（前年同四半期比206百万円の損失減）、四半期純損失は107百万円（前年同四半期比174百万円の損失減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①消防車輜

消防車輜事業は、前年同四半期は補正予算関連の売上が寄与しておりました結果、売上高は2,266百万円（前年同四半期比35.5%減）となりました。

#### ②防災

防災事業は、パッケージ型自動消火設備「スプリネックス」の拡販に引き続き注力し、売上高は3,573百万円（前年同四半期比26.9%増）となりました。

#### ③産業機械

産業機械事業は、厳しい受注環境が続いている中、積極的な営業活動を展開したことにより、受注は増加し、売上高は464百万円（前年同四半期比20.3%増）となりました。

#### ④環境車輜

環境車輜事業は、東日本大震災による自動車メーカーからのシャシー供給遅延の影響もあり、売上高は1,270百万円（前年同四半期比18.6%減）となりました。

#### ⑤自転車

自転車事業の売上高は792百万円（前年同四半期比19.4%増）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輜事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に偏る傾向にあります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

（財政状態の分析）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は66,394百万円（前連結会計年度末比5,370百万円の減少）となりました。

流動資産は、29,191百万円となり5,718百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少10,019百万円の方で、現金及び預金の増加1,161百万円、たな卸資産の増加2,682百万円によるものです。

固定資産は、37,203百万円となり348百万円増加しました。うち有形固定資産は、30,390百万円となり222百万円増加し、無形固定資産は、811百万円となり235百万円減少し、投資その他の資産は、6,002百万円となり361百万円増加しました。

流動負債は、15,751百万円となり5,100百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少4,137百万円、未払法人税等の減少1,301百万円の方で、その他の増加597百万円によるものです。

固定負債は、17,586百万円となり103百万円増加しました。

純資産は、33,056百万円となり372百万円減少しました。これは主に、四半期純損失の計上107百万円、剰余金の配当223百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の44.9%から48.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,155百万円増加の7,529百万円となりました。なお、当四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,997百万円の収入（前年同四半期は3,208百万円の収入）となりました。これは主に、売上債権の減少額10,552百万円の方で、税金等調整前四半期純損失33百万円の計上、たな卸資産の増加額2,673百万円、仕入債務の減少額4,184百万円、法人税等の支払額1,846百万円等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、835百万円の支出（前年同四半期は173百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出494百万円、貸付けによる支出305百万円等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、10百万円の支出（前年同四半期は3,461百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額197百万円の方で、長期借入れによる収入193百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月10日に公表しました業績予想から変更しておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,433	7,595
受取手形及び売掛金	19,212	9,192
商品及び製品	1,753	1,793
仕掛品	3,209	5,487
原材料及び貯蔵品	2,690	3,054
その他	1,679	2,116
貸倒引当金	△68	△49
流動資産合計	34,909	29,191
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,804	7,731
機械装置及び運搬具（純額）	1,349	1,283
土地	20,525	20,889
建設仮勘定	147	165
その他（純額）	341	319
有形固定資産合計	30,167	30,390
無形固定資産	1,046	811
投資その他の資産		
その他	5,702	6,059
貸倒引当金	△61	△57
投資その他の資産合計	5,640	6,002
固定資産合計	36,855	37,203
資産合計	71,765	66,394

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,995	8,858
1年内返済予定の長期借入金	2,012	2,012
未払法人税等	1,525	224
賞与引当金	821	655
役員賞与引当金	110	21
製品保証引当金	278	278
災害損失引当金	30	26
その他	3,077	3,674
流動負債合計	20,852	15,751
固定負債		
長期借入金	10,556	10,765
退職給付引当金	1,691	1,717
役員退職慰労引当金	207	142
その他	5,028	4,961
固定負債合計	17,483	17,586
負債合計	38,335	33,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	3,743	3,743
利益剰余金	26,627	26,296
自己株式	△1,036	△1,036
株主資本合計	34,080	33,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△195	△205
繰延ヘッジ損益	△100	3
土地再評価差額金	△1,428	△1,428
為替換算調整勘定	△121	△277
その他の包括利益累計額合計	△1,845	△1,908
少数株主持分	1,194	1,216
純資産合計	33,429	33,056
負債純資産合計	71,765	66,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,937	8,367
売上原価	6,606	5,923
売上総利益	2,331	2,444
販売費及び一般管理費	2,626	2,515
営業損失(△)	△294	△71
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	35	36
受取賃貸料	25	24
その他	77	60
営業外収益合計	140	125
営業外費用		
支払利息	57	56
賃貸費用	4	7
持分法による投資損失	2	0
その他	12	12
営業外費用合計	76	77
経常損失(△)	△230	△23
特別利益		
固定資産売却益	3	0
貸倒引当金戻入額	49	—
特別利益合計	53	0
特別損失		
固定資産除売却損	7	0
投資有価証券評価損	158	—
災害による損失	—	9
特別損失合計	166	10
税金等調整前四半期純損失(△)	△343	△33
法人税等	△53	61
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△289	△95
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8	11
四半期純損失(△)	△281	△107



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△289	△95
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158	△11
繰延ヘッジ損益	△29	103
為替換算調整勘定	9	△142
その他の包括利益合計	△179	△50
四半期包括利益	△469	△146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△460	△170
少数株主に係る四半期包括利益	△8	24

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△343	△33
減価償却費	348	308
のれん償却額	2	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△49	△24
受取利息及び受取配当金	△37	△40
支払利息	57	56
有形固定資産除売却損益(△は益)	4	0
投資有価証券評価損益(△は益)	158	—
持分法による投資損益(△は益)	2	0
売上債権の増減額(△は増加)	12,230	10,552
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,811	△2,673
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,135	△4,184
その他	△529	△168
小計	4,896	3,819
利息及び配当金の受取額	38	39
利息の支払額	△13	△15
法人税等の支払額	△1,712	△1,846
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,208	1,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△123	△494
有形固定資産の売却による収入	15	1
無形固定資産の取得による支出	△9	△19
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	0
貸付けによる支出	△6	△305
貸付金の回収による収入	1	0
その他	△50	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173	△835
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,260	—
長期借入れによる収入	—	193
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△194	△197
少数株主への配当金の支払額	△3	△3
その他	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,461	△10
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△425	1,155
現金及び現金同等物の期首残高	4,976	6,373
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,550	7,529

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	3,511	2,815	386	1,560	663	8,937
セグメント間の内部売上高又は振替高	90	43	0	63	—	198
計	3,602	2,858	387	1,624	663	9,136
セグメント利益又は損失(△)	35	△41	△95	△53	△128	△283

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△283
セグメント間取引消去	1
棚卸資産の調整額	△12
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△294

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	2,266	3,573	464	1,270	792	8,367
セグメント間の内部売上高又は振替高	94	91	0	45	—	231
計	2,360	3,665	465	1,315	792	8,599
セグメント利益又は損失（△）	△209	250	△74	△92	53	△71

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△71
セグメント間取引消去	1
棚卸資産の調整額	△1
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△71

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

## 4 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	2,274	△34.3
防災	1,053	△29.3
産業機械	464	+20.3
環境車輛	1,336	△21.3
自転車	65	△27.8
合計	5,194	△27.1

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格によっております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	13,200	△5.7	16,400	△13.3
防災	1,559	+140.7	1,444	+71.8
産業機械	2,020	+236.4	3,862	+81.4
環境車輛	1,867	△17.5	1,789	+1.8
合計	18,648	+6.5	23,497	△0.6

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 防災事業の防災機器部門及び自転車事業は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

## 3 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	2,266	△35.5
防災	3,573	+26.9
産業機械	464	+20.3
環境車輛	1,270	△18.6
自転車	792	+19.4
合計	8,367	△6.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。